

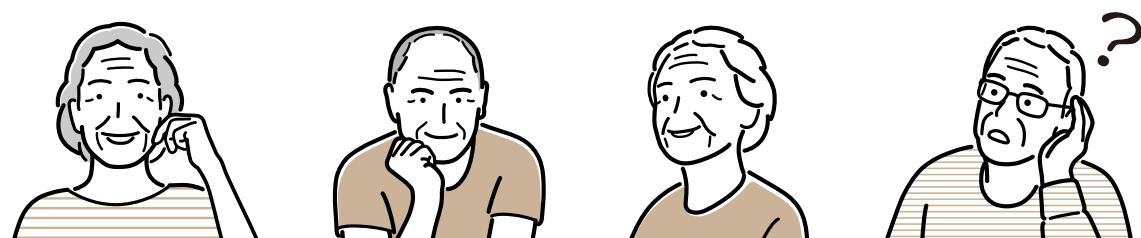
## A 聞こえのチェックで 当てはまらなかった方へ

### ◎加齢性難聴の原因

加齢性難聴とは、加齢によって起こる難聴で、「年齢以外に特別な原因がない」ものです。誰でも起こる可能性があります。一般的に50歳頃から始まり、65歳を超えると急に増加するといわれています。

### ◎よく聞こえない状態を 放っておくと…

人との交流が減って、家に閉じこもりがちになり、社会的に孤立し、うつ状態になることもあります。また難聴は認知機能を低下させる危険因子のひとつでもあります。



## 加齢性難聴を予防するためには？

### （動脈硬化を予防しよう）

動脈硬化があると血流が悪くなって聞こえにも悪影響を及ぼします。肥満や糖尿病、高血圧、喫煙などは、動脈硬化を引き起こす危険因子です。予防にはバランスの良い食事に気を使い、適度な運動を行うことで耳の血流が良くなります。

### （耳にやさしい生活を 心がけましょう）

普段から大きな音を聞いていないか確認しましょう。大きな音や騒音から耳を守ることも重要です。一定時間ごとに耳を休めるように意識してみましょう。



## B 聞こえのチェックで 1つ以上当てはまった方へ

### ◎難聴は「早期発見」「早期対応」が大切です。

表紙の「聞こえのチェック」で1つでもチェックの付いた方や「聞こえ」が気になる方は、耳鼻咽喉科（補聴器相談医）への受診をおすすめします。

### 耳鼻咽喉科（補聴器相談医）にて精密検査

一般社団法人  
日本耳鼻咽喉科  
頭頸部外科学会  
補聴器相談医名簿



### ◎受診して補聴器が必要となった場合（一例）

医師の判断により、補聴器処方箋の処方・認定補聴器専門店を紹介

### 試聴・補聴器の調整（フィッティング）

認定補聴器専門店で、補聴器の試聴（試聴は無料）を行います。その人の聞こえの個性や生活環境に合わせて補聴器の調整（フィッティング）を行います。調整には3ヶ月程度かかります。

認定補聴器  
専門店とは



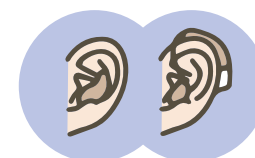
公益財団法人  
テクノエイド協会

### 補聴器の購入

### フォローアップ（耳鼻咽喉科（補聴器相談医）への定期検診）

認定補聴器専門店で、定期的に補聴器の調整をすることで快適に使い続けられます。

### 補聴器を 購入する前に



山梨県では、補聴器の購入に際して高齢者向け補聴器購入費助成制度があります。現在すべての市町村ではありませんが、加齢による聴力低下で日常生活に支障がある高齢者の方を対象に、補聴器購入費用の一部を助成しています。

補聴器ご購入の前に、各市町村の窓口やホームページ、認定補聴器技能者、認定補聴器専門店、耳鼻咽喉科医（補聴器相談医）に確認することをお勧めします。